

◎中地区懇談会

東洋合成工業(株)の進出計画は?

質問◆東洋合成工業(株)の進出計画は、町が用地を売却してから時間がかなり経過しているが、現在の状況は？計画は実現できるのか？

町長●地域の皆さんのご不安は、認識していません。また先般、東庄町にある同社工場で事故が起こってしまったため、その面からも、ご心配をおかけしていると思います。『詳しい情報を入手し、対策を』と考えていましたが、まだ原因等を含めた調査が十分に進んでないと聞いております。地元の皆さんに詳細な説明ができないことを、お詫びさせていただきます。これらの情報については、もう少しお時間をいただければ幸いです。

町として誘致することとなった同社の進出計画は、関係する一部の土地改良区から排水の同意がいただけないため、開発行為の許可手続きが中断されている状況でした。その矢先に、東庄町の工場での事故が起こってしまったわけです。なお、基本的にこの企業全体での事業内容が優良であることは明らかであり、東



庄町の工場で生産している最先端の原材料は、世界シェアの60%強を占めているため、国としても操業を再開してもらいたいとのことで、事故のあった工場では一部操業を再開しているようです。

今後、町としては、事故をさらに精査し、皆さんに安心していただける施設となるよう、事業を進めていくべきだと考えております。それには時間をいただきながら、さらに詳細な情報を入手し、対応していきたいというのが現状です。



など基金には数種ありますが、このうち、財源不足に対応する財政調整基金の残高は、平成18年度末で約18億9千4百万円となっています。

平成18年度決算は、歳入が歳出を上回り、赤字ではなく黒字となっています。しかし、地方交付税が減ってきているため、平成19年度には財政調整基金から約4億6千4百万円の取り崩し、つまり預貯金を下ろさなければ、予算が組めない状況となっています。

また、自治体財政の弾力性を示すといわれる指標の経常収支比率は、平成17年度決算で84.4%、平成18年度決算では92.5%となっています。経常収支比率とは、経常的経費(人件費・社会保障費・地方債償還金など)に対して、経常一般財源(町税・地方交付税など)がどれだけ充当されたかを表します。数値が高ければ高いほど、財政構造が硬直化していると考えられ、一般的には70%台程度が望ましいといわれます。

町税などの財源が伸びない中、町民の皆さんのご要望にお応えできる予算を編成することは、非常に厳しい状況であり、財政を担当する立場として苦慮しています。

参加型のまちづくりについて

質問◆町民参加型のまちづくりとして、桜のオーナー制度が進められるとのことだが、苗木はどこに植えられるのか？

地域振興課長●高田地区に面する栗山川の堤防に、河津桜の苗木を50本植えます。具体的には、あじさい橋から国道296号の手前までの500メートルの間で、川の外側の斜面です。多くの皆さんに来ていただける場所、目に触れやすい場所を―と考えて選定しました。

町の財政状況は？

質問◆全国的に自治体の財政悪化が叫ばれているが、多古町の状況は？

企画財政課長●平成18年度の一般会計決算は、歳入が約55億4千3百万円、歳出が約52億4千4百万円でした。差し引き約2億9千9百万円が、翌年の財源として使える繰越金となりました。

歳入で最も大きいのは、皆さんに納めていただいている住民税や固定資産税など町税の約21億4千3百万円、これに続くのは国から交付される地方交付税の約11億1千2百万円です。しかし、地方交付税の大部



分を占める普通交付税は7~8年前に比べると半額程度になってしまっています。これは全国的な傾向ですが、特に規模の小さな町村にとっては、厳しい状況となっています。

町の借金に当たる地方債の残高は、一般会計では平成18年度末で約32億7千8百万円となっており、当町では毎年償還しながら減少の方向にあります。一方、町には家庭の預貯金に当たる基金もありません。特定事業の財源に充てるもの



町の主要施策を町民の皆さんにお伝えし、町政に対する理解を深めていただきたい。町民の皆さんと町長が直接語り合うことで、共に理解と協力関係を深めながら町政を運営していきたい。そのための意見交換の場として『地域懇談会』を開催させていただきます。

初の試みとなった今年度は、各地区の区長さん方にお骨折りをいただき、小学校の学区等を基本単位とする懇談会とさせていただきます。その実績として、延べ337名の町民の皆さんにご参加いただき、貴重なご意見やご提案、日ごろ感じてらっしゃる疑問点等を、多岐にわたり伺うことができました。なお、来年度の懇談会につきましては、開催方法や日程などが決まり次第、広報紙等でお知らせしてまいります。



平成19年度 地域懇談会開催実績

地区名	日	時	場所	住民参加者
区長会	7月20日	午後7時	役場大会議室	44名
常磐地区	9月29日	午後2時	常磐小ランチルーム	79名
多古第三地区	10月26日	午後7時	町民牛尾体育館	20名
多古第一地区	11月16日	午後7時	役場大会議室	55名
久賀地区	11月29日	午後7時	久賀小体育館	61名
多古第二地区	1月12日	午後2時	多古第二小音楽室	31名
中地区	1月18日	午後7時	中幼稚園お遊戯室	47名
計				337名

【おわび】 広報たこ2月号地域懇談会の文中で、富里市を富里町と誤って表記した箇所がありました。おわびして訂正します。